

「低飽和脂肪酸・高オレイン酸及び除草剤グリホサート耐性ダイズ MON87705 系統」に係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）についての御意見・情報の募集結果について

1. 実施期間 平成24年6月21日～平成24年7月20日
2. 提出方法 インターネット、ファックス、郵送
3. 提出状況 4通
4. 御意見・情報の概要及び遺伝子組換え食品等専門調査会の回答

	御意見・情報の概要	遺伝子組換え食品等専門調査会の回答
1	<p>北海道帯広では無農薬、草刈無しで大豆の栽培をしている方もいます。</p> <p>比較的、無農薬でも栽培しやすいのが大豆です。</p> <p>遺伝子組み換えという自然界へ与える未知のリスクを考えるなら別の方法もあるのではと思います。</p> <p>目的が農薬の販売優先になっているとしか思えません。</p> <p>危険です。</p>	<p>食品安全委員会遺伝子組換え食品等専門調査会では、科学的知見に基づき遺伝子組換え食品の安全性評価を行っており、本ダイズについては提出された資料を用いて評価を行った結果、ヒトの健康を損なうおそれはないと判断しました。</p> <p>今後とも、科学的知見に基づき、客観的かつ中立公正に評価を行っていきたいと考えています。</p> <p>食品中の農薬の残留については、厚生労働省において食品衛生法に基づき規制がなされており、また、遺伝子組換え植物の環境に与える影響の評価については、農林水産省及び環境省においては「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」(カルタヘナ法)に基づき、実施されていると承知しております。</p> <p>いただいた御意見については、関係省庁にお伝えします。</p>
2	<p>除草剤グリホサートを使用した商品については、未だ自然や人体への悪影響があるとのニュースが多々聞かれます。日本で除草剤グリホサートについて再度慎重な評価を行った上で、遺伝子組み換え大豆についても審議して頂きたいです。</p>	<p>いただいた御意見については、関係省庁にお伝えします。</p>

3	<p>大豆が飼料や加工食品や肥料として利用されていることを考えると、豚やニワトリなどの家畜に関する影響調査や、大豆やみそ醤油や豆腐などの加工食品となった場合の影響、さらに油かすなどとして肥料に使用された場合の作物や土壌微生物への影響も詳しく調査するべきと考える。こうした全体的に渉詳細な調査がなく、この調査だけで人に安全と言えとは思えない。</p>	<p>本ダイズの安全性評価においては、食品加工の影響も含めて評価を行っており、導入された遺伝子により産生されるタンパク質は、75℃15分及び30分の加熱により免疫反応性が失われることを確認しております。そのほかにも、挿入遺伝子の安全性、挿入遺伝子により産生されるタンパク質の安全性、植物の代謝経路への影響、植物の栄養成分及び有害成分等の構成成分の分析の結果等について確認しており、その結果、非組換えダイズと比較して新たに安全性を損なうおそれのある要因は認められず、ヒトの健康を損なうおそれはないと判断しました。</p> <p>通常、食品としての安全性評価が終了した後、飼料として摂取した家畜に由来する畜産物のヒトへの健康影響についても食品安全委員会で評価されます。本ダイズを摂取した家畜に由来する畜産物の安全性について審議を行った結果、挿入された遺伝子又は当該遺伝子によって産生されるタンパク質が畜産物に移行したり、畜産物に有害物質が産生・蓄積する可能性はないと判断しました。</p> <p>本ダイズが肥料として利用された場合の作物や土壌微生物に対する影響は食品健康影響評価の対象外となることから、食品安全委員会遺伝子組換え食品等専門調査会では評価していませんが、いただいた御意見については、関係省庁にお伝えします。</p>
---	--	--

<p>4</p>	<p>私は専門知識に乏しく、データを読むことはできていないと思いますが、このダイズの評価については強い疑問を持ちます。理由は以下。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・このダイズの及ぼす影響がアレルギーにしか想定されていないこと。</li> <li>・アレルゲンについても「既知の」アレルゲンとの比較でしかないこと。</li> <li>・そもそもアレルギーの仕組みが現代医学科学ですべて解明されているとは思えないこと。</li> </ul> <p>(ここまでは、この調査では、ダイズの影響を評価しきったとはとても言えない、という意見です)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・またこのダイズが普及することはグリホサートが普及することを意味しているがそれには危険を感じずにはいられないこと。</li> <li>・基本的に、由来が不自然な食品には可能な限り反対したいという感情。</li> </ul> <p>(この2点は、感情的な理由ですが、そもそも食品に関しては安心できるものしか口にしたくないという感情は当然なので、正当な理由になると思っています)</p> <p>以上の理由から、このダイズの評価を信頼できません。</p>	<p>食品安全委員会遺伝子組換え食品等専門調査会では、科学的知見に基づき遺伝子組換え食品の安全性評価を行っております。</p> <p>本ダイズの安全性評価においては、アレルギー誘発性のほか、挿入遺伝子の安全性、挿入遺伝子により産生されるタンパク質の安全性、植物の代謝経路への影響、栄養成分及び有害成分等の構成成分の分析の結果等について確認しており、その結果、非組換えダイズと比較して新たに安全性を損なうおそれのある要因は認められず、ヒトの健康を損なうおそれはないと判断しました。</p> <p>アレルギー誘発性に関しては、既知のアレルゲンとの構造相同性の検討（アレルゲンデータベースに登録されているタンパク質と比較し、アレルゲン性を示す配列がないことを確認）以外にも、挿入遺伝子により産生されるタンパク質について、胃液及び腸液による消化試験や加熱試験の結果等により、アレルギー誘発性を示唆するデータがないことを確認しています。</p> <p>食品中の農薬の残留については、食品衛生法に基づき厚生労働省において規制がなされておりますので、いただいた御意見については、関係省庁にもお伝えします。</p>
----------	---	---